

ニセの飯士にまどわされた 日白山スキー場

CL 橋爪
重田記

我々、日白山小行組一行6名は6:50上穂駅を出發した。暑さはさびしいが天気は快晴、雪をかぶった上越国境の山々と青空とのコントラストが大変美しい。

車の上、教日前に降った雨で雪がしまり、靴化が全くめり込まないので奥に歩きやすい車中聞いた。強い大陸高気圧ばかり出してきてか、吹雪いはいるとか、腰まで没するラッセルとか言う説とは大分、様子が違う様だ。どうやら、あの八カ陽気以来、雪が降っていないらしい。

ココには、スキーとして喜ぶべきことか悲しいべきことか、結果スキーを使っての登りは必ずやがたくトランジション、本当にラッセルを使ってみたかったのに

群大とエコテには8:35到着、所要時間/時間40分これは夏タイムと大体同じである。冬山も雪の状態が良ければ夏山とあまり変わらない。と言ったところ、夏フル尾根を登り始めてもよく汗をかくまでなる向かいの、汗べたとてさうは距離に迷ったかあと、蝶未を引かれる人が見えた。

あれが飯士山ですか 石田氏、エツまさか?

確かにとう言わればそれが似ていたツンと突った様な山頂、頂上行動のそれはまさしく飯士山だ。飯士山は岩原側しか見たことはないのだが、裏側から見るとこんな風だのれもしだが、

だが、飯士山はこんな所にあつたっけ。ヤーッツの山が近づき、これでは日白山は飯士山の裏山と言った感じではないか。飯士山を見た日山山は3か月かかれたかの様に見えたと記憶している。だがその時は確信がなかった。

結局、これは「よく似た別の無名峰」ということがもつと上の方まで登った所で本物の飯士山が見えてわかったのであるが、M氏のその自信たつぱりの様子に他の人達

さるものにその時ないほかつた様だ
12:40、日白山の肩の部分に到着、スキーをデボレして頂上へ。ピーグはコンモリセリ上へた様にたつてあり左右は木の生えいよいよ急斜面、しかもガリガリに床つて足を滑らせて滑落しそうで恐れた。実は僕と橋爪さんの2人が頂上からの滑降を見た。スキーを頂上までかづき上げたのであるが、これを見てアッサリ断念、みんなに万能で冷かされようこれが10キロト、やべ。それに、もしもこのとおりされば迷惑がかかるしね! 今回の小行は、全てのコンディションが良くて1日でピーグに達してしまったが、僕が最初に望んでいた通り、それに降りると言う木造の山スキー棧道は小スキー同志会に入つて始めており、強く印象に残った小行であり忘れないだろう。

ココはかおりあとにたつて書いていたのであるが、その後高津倉山、白毛門、さらにこれが「ラ・ネ-ミ」に載る頂13。さらにいくつかの山行を重ねているだろう。そして、その山行回数が少しだけ、いよいよ教訓を得た33人は教訓を自分のものにして成長するという。これからもさらに多くにかけて経験をつけて山岳スキーと言われるものもやつてみたい。

都教育会館

司会 菅沼

1. 山行報告

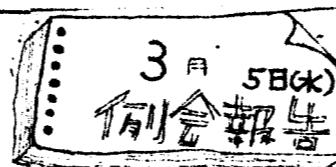
2月9日~11日 東磐スキーバス
2月17日 高津倉山(大丸山)
2月23日~24日 根子・四阿山
3月1日~2日 安達太良山

2. 山行計画

3月9日 白毛門
3月20日~23日 守内岳、浅草岳、白馬岳
4月12日~13日 芝倉沢

3. 軽量化についての話し合い

全員がひとことずつ発言した。軽量化に備せ重量化のトレーニングも必要という意見が多かった。



山行言語

納会 一の倉沢、芝倉沢

5月17日~18日 (18日のみ可)

〆切 5月7日

係 長谷川 石田 佐々

初級、次 奥多摩

6月1日

〆切 5月26日

CL 菅沼

第8回 企画会 4/9(木) 18~21 お茶の水、丘、地下

予告。5月例会で企画についての
反省と希望の意見交換をします。

求人募集<急募> バイトあり!

4月の10日間 青木鉱泉で働いて下さる女性の方(特に)連絡下さい。あるいは
(詳細)高溝まで TEL 03(419)2290 青木鉱泉連絡所
堤 宏方 TEL 0422(51)2313



4/15 (火) お茶の水
丘、水沢
PM 6:30

5月	原稿	原稿	梅原彬暉 TEL 399-7590	〆切	印刷日
原稿	送り先	〒167 杉並区桃井1-29-11 都築	4.22	4.25	

セミナーにどうぞ! ター研修
清隆会記 ら、おーじゅがどこへやら、木村大
はやでこの渋が代のようやくして。(S)

800402

6

NO.000051